

# 月刊社会保険 2

2024 VOL.883

一般社団法人  
全国社会保険協会連合会



事業主の皆さんご存じですか?  
改善基準告示が改正されます!  
自動車運転者の労働時間等の基準が改正されます。

荷主・元請運送事業者の皆さまへ STOP! 長時間の荷待ち

事業主の皆さまへ  
雇用関係の「助成金」を活用してみませんか  
～助成金を申請するまでの流れを、3つのステップで紹介～

事業主の皆さまへ  
「雇用関係助成金」を正しく申請していますか?  
適正な支給がされているか確認するための調査を随時行っています

事業主の皆さまへ 助成金に関する勧誘にご注意ください

事業主の皆さんご存じですか? 改善基準告示が改正されます! 自動車運転者の労働時間等の基準が改正されます。	4
荷主・元請運送事業者の皆さんへ STOP! 長時間の荷待ち	8
事業主の皆さんへ 雇用関係の「助成金」を活用してみませんか ～助成金を申請するまでの流れを、3つのステップで紹介～	10
事業主の皆さんへ 「雇用関係助成金」を正しく申請していますか? 適正な支給がされているか確認するための調査を随時行っています	12
事業主の皆さんへ 助成金に関する勧誘にご注意ください	13
<b>年金・健康保険委員活動報告</b> 社会保険委員会活動を通じて 株式会社ナウエル 常務取締役 色摩智恵美	14
<b>年金制度の理念と構造 一ポイント解説</b> 第10回 勤労者皆保険の実現に向けて 日本総合研究所特任研究員(前厚生労働省年金局長) 高橋 優之	16
<b>労働法のポイント</b> 第22回 雇用保険の育児休業給付 監修/社会保険労務士法人SKMオフィス	18
<b>新たな時代の働き方改革 一仕事の「ムダ」がなくなる超・時短術</b> 第10回 チームで時短を実践する 株式会社クロスリバー代表取締役CEO 越川 慎司	20
書評 東 浩紀 著「訂正する力」	22
<b>がんケア、さらなる社会化に向かって</b> 第10回 看取りのあり方を人と地域の輪のなかで考える NPO法人キャンサーリボンズ 編	23
<b>食べて元気! 楽しい食事の秘訣</b> 第3回 寒いときこそ血液をサラサラに 管理栄養士 健康運動指導士 NR・サプリメントアドバイザー 菊池真由子	26
<b>認知症を予防する⑥</b> 第10回 アルツハイマー病におけるセロトニン分泌とドパミン分泌の関与 お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	28
<b>社会保険Q&amp;Aシリーズ</b> 健康保険編 30/年金保険編 32/労働保険編 34 特定社会保険労務士 柳田 恵一	
<b>介護保険の基礎講座</b> 第10回 福祉用具について 介護支援専門員・社会福祉士 伊藤 直美	36

表紙写真・長野県 フロストフラワー／イラストレーション・水森亜土／デザイン・編集協力・(有)フェイム／印刷・(株)アイネット



社内回覧  
などにも  
便利!

Web版はこちらよりご覧になれます。  
<https://www.zenshareen.jp/ebook/2402/>  
パスワード:zmyt3



## 地域の紹介

私が所属する置賜地区社会保険委員会は、山形県南部の3市5町の地域によって構成されています。地区全体としての活動、支部にわたりての活動があります。支部は3つに分かれています。お米沢支部、南陽支部(南陽市、高畠町、川西町)、長井支部(長井市、白鷗町、飯豊町、小国町)となっています。

置賜地域は、四方を朝日連峰、飯豊連峰、吾妻連峰、藏王連峰に囲まれ、中央には日本三大急流のひとつである最上川が流れ、盆地特有の夏は暑く冬は1m以上もの雪が積もる寒暖の差が激しい地域です。明治時代、イギリス人の女性旅行家イザベラ・バードがこの地を訪れた時、置賜盆地を「実り豊かに微笑する大地でありアジアのアルカディア(桃源郷)である」という残した言葉どおり四季折々の風情に富んだ自然豊かな地域であります。

## 年金・健康保険委員活動報告

### 社会保険委員会活動を通じて



株式会社ナウエル 常務取締役  
色摩 智恵美

地域にしていくことに寄与していくことを思って、これからも努力し続けていきたいと思っています。

#### 社会保険委員会の活動

山形県社会保険委員会は大きく5つの地区(山形地区、寒河江地区、庄内地区、最上地区、置賜地区)からなり、それらが山形県社会保険委員会連合会としてなりたっています。

私たちの置賜地区社会保険委員会の地区の活動は、各支部の役員で構成する評議員会を主体に社会保険に関する啓蒙活動、研修会、委員間の情報意見交換の場として積極的に取り組みを行っています。

私が社会保険委員会に携わって約30年以上たちますが、評議員も時代と共に変化してきました。私がなりかけの頃は大手製造業の総務部長クラスの方々が多く在籍しており、女性も私はひとりという状況でした。特に私は社会保険について知識も社会経験も乏しく、また弊社も人事総務などで新しいことがでてくる度、わからないことが多いが沢山あり、その都度、当時の諸先輩方から色々とアドバイスを頂戴し、それをもとに弊社にあった形に変化させて導入した事例がたくさんあります。

最近では、中小企業の担当者が中心となつておらず、以前よりも女性や若い方が多く在籍しており、女性も私はひとりという状況でした。特に私は社会保険について知識も社会経験も乏しく、また弊社も人事総務などで新しいことがでてくる度、わからないことが多いが沢山あり、その都度、当時の諸先輩方から色々とアドバイスを頂戴し、それをもとに弊社にあった形に変化させて導入した事例がたくさんあります。

#### 今後の社会保険委員会活動と展望

私たち社会保険委員の仕事は、業務は異なっていても基本的な職務内容はほとんど同じであり、社会保険委員会に属するメンバーはある意味では同士であると思っています。

年金や健康保険に係る事務手続きや社員の働きやすい環境づくり、更には企業の中核としての舵取りなど、会社や社員を思う気持ちとはどなたも同じものがあるのでないでしょうか。近年は、労務管理、コンプライアンス、個人情報保護など幅広い知識もも

人たちも増えてきました。評議員会の会議では率直な意見も沢山出てくるようになり、会議のあり方にも変化がでてきたように感じています。

支部の活動は、総会、研修会、健康づくりを行っていますが、健康づくり研修会ではそれぞれの趣向を凝らし取り組んでいます。支部によつても特色があり、開催時間もお昼前後に開催したり、夕方から研修会、懇談会をしたり様々ですが、より多くの社会保険委員の方々に参加していただけるよう、そして、それを会社に戻つて生かしていただけるようにするために、を念頭におきながら地道な活動ですが続けている。

近い将来、AIも登場してくるでしょう。事務手続きは更に効率化されいく一方、企業における社会保険委員の役割も変化し、AIにはできない分野、人対人の部分がより重要な要素となると思われます。特に中小企業では相談相手を見つけるにはなかなか難しいものがありますが、社会保険委員の中には様々な業種の方がおり、それの事例も持ち合わせていています。社会保険についてだけではなく、お互いに意見を交換し、情報を集め、そこで学んだことを、自社に戻つてどういかしていくか、その人の成長に、更に企業の発展に寄与できると信じています。

委員会運営の面の課題としては会員数の減少があります。これはどの団体にも言えることだらうと思いますが、こと社会保険については、企業によつては年金委員、健康保険委員の両方を任命しているところもあれば、健康保険委員のみ任命されている企業もあります。どうしても管理母体が違つてするために、このような現象がおきていました。確かに委員任命届の手続きの簡



株式会社ナウエル本社社屋

営業、写真、宴会、葬祭業を主軸としたサービス業へと変化をしてきました。

新規コロナウイルス感染症の甚大な影響を受け、弊社も同様でした。コロナ禍は会社も社員も本当に苦しい時間を過ごしました。Wi-Fiコロナになつて、以前通り戻るのかというとそ

うはならないでしよう。今現在も弊社が仕事を続けていた際は、「変化しつづけることが会社の財産である」という脈々とした思想があつたからこそ、前を向いてこれたのだと思つています。また、コロナにより10年先の変化が3~4年で早い勢いで起つてしましました。その間、何度も組織を見直し大変革を余儀なくされました。

そのような中でも、将来を見据え、ビジョン、ミッション、ロゴを新しいものに作り替え、これまでになかったブランドストーリーを作りました。そうしてできたのが、「自分らしい生きがいに満ちた、心ときめく『おきたま』」

えました。当時(昭和21年)はアミノ酸醤油の醸造から始まり、なめこの缶詰、牛乳、ヤクルト、日配弁当と食品製造業が主でした。その後、現在では冠婚葬祭互助会をベースに結婚式、貸衣裳

が3~4年で早い勢いで起つてしましました。その間、何度も組織を見直し大変革を余儀なくされました。そのような中でも、将来を見据え、ビジョン、ミッション、ロゴを新しいものに作り替え、これまでになかったブランドストーリーを作りました。そうしてできたのが、「自分らしい生きがいに満ちた、心ときめく『おきたま』」

弊社は創業から今年で77年目を迎えた。当時(昭和21年)はアミノ酸醤油の醸造から始まり、なめこの缶詰、牛乳、ヤクルト、日配弁当と食品製造業が主でした。その後、現在では冠婚葬祭互助会をベースに結婚式、貸衣裳

が3~4年で早い勢いで起つてしましました。その間、何度も組織を見直し大変革を余儀なくされました。そのような中でも、将来を見据え、ビジョン、ミッション、ロゴを新しいものに作り替え、これまでになかったブランドストーリーを作りました。そうしてできたのが、「自分らしい生きがいに満ちた、心ときめく『おきたま』」

へ、コーポレートスローガン「人とくらしの伴走社ナウエル」です。(詳細はホームページを参照)事業を通して、置賜で暮らす全ての人々に伴走していく企業になつていこう、活気のある置賜

そして、次の世代に引き継ぐためにも、加入してよかつたと思つていただけます。しかし、ぜひ、社会保険委員会の活動に参加させていただけないと事業主の方々の理解とご協力を願いしたいと節に思つています。

最後になりましたが、全国の社会保険委員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念しますとともに、関係各位のご隆盛と各企業のご繁栄を期し結びと致します。企業になつていこう、活気のある置賜

(山形県社会保険委員会連合会 副会長)